

## ZEBリーディング・オーナー登録申請の手引き

《申請者は特に以下の点に留意して申請を行ってください》

- 申請に関しては、一般社団法人 環境共創イニシアチブ(以下「SII」という) ホームページに掲載されている「ZEBリーディング・オーナー登録公募要領」及び「よくある質問」をご確認ください。
- 提出書類を全て揃えた上で申請書を提出してください。
- 申請書類一式の写し(コピー)を保管してください。

※ZEBリーディング・オーナー登録申請者がSIIに提出する書類は、いかなる理由があってもその内容に虚偽の記述を行ってはいけません。

# 目次

[ 1 ]はじめに	．．．	P. 3
1. ZEBリーディング・オーナーとは		
2. ZEBリーディング・オーナーの役割		
3. ZEBリーディング・オーナーの登録要件		
4. ZEBリーディング・オーナーの登録対象と登録単位		
5. ZEBリーディング・オーナー登録の流れ		
[ 2 ]提出書類一覧	．．．	P. 6
[ 3 ]申請書類の記入例	．．．	P. 8
1. 登録申請書		
1-1 定型様式1 ZEBリーディング・オーナー登録申請書		
1-2 定型様式1 申請者の詳細		
1-3 別紙1 役員名簿		
1-4 別紙2 ZEBリーディング・オーナー登録に係わる誓約書		
1-5 別紙3 暴力団排除に関する誓約事項		
2. ZEBリーディング・オーナー登録票		
2-1 定型様式2 ZEBリーディング・オーナー登録票		
3. ZEB事例シート		
3-1 定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入実績		
3-2 定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入計画		
3-3 「定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入実績/導入計画」技術仕様記入例リスト		
4. 添付書類		
[ 4 ]申請書類の提出	．．．	P.18
1. 申請書類のチェック		
2. ファイリング方法		
3. 提出先		

# [1]はじめに

## 1. ZEBリーディング・オーナーとは

平成29年度「省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実証事業)※(以下「本事業」という)」の趣旨ならびに、「ZEBロードマップ」の意義に基づき、自らのZEB普及目標やZEB導入計画、ZEB導入実績を一般に公表する先導的建築物のオーナーを、SIIは「ZEBリーディング・オーナー」と定め、これを公募します。

SIIは、登録されたZEBリーディング・オーナーをホームページで公表します。

また、政府は登録されたZEBリーディング・オーナーの情報を基にZEBの普及に向けた更なる施策を検討する予定です。

※ 略称:平成29年度ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)実証事業

詳しくは「ZEBリーディング・オーナー登録公募要領」P. 3～5をご覧ください。

## 2. ZEBリーディング・オーナーの役割

自らのZEBに関連する取組み(①、②のいずれか)及び、中長期のZEB導入計画と目標(③)について、SIIに報告するとともに情報発信することが、ZEBリーディング・オーナーの役割になります。

### ①自らが所有するZEBの公表

自らが所有するZEBについて、SIIに報告するとともに自らもWEBサイトや、情報媒体にて公表する。

### ②自らが有するZEB導入計画の公表

具体的な計画として有している「ZEB新築計画」または「既築建築物のZEB化改修計画」について、SIIに報告するとともに自ら公表する。(計画事業の詳細情報の公表は竣工後でも可とする)

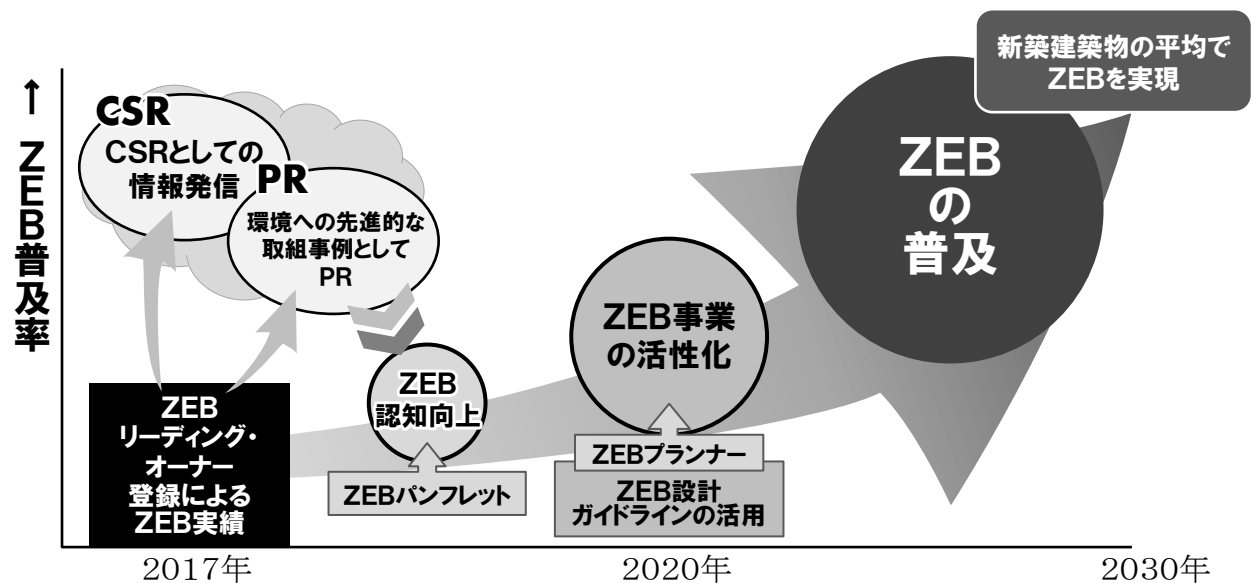
### ③中長期のZEB導入計画と目標の公表

2030年までの中長期のZEB導入計画と導入目標についてSIIに報告するとともに自ら公表する。

※ホームページで公表する場合は、トップページに掲載するなど、閲覧者が容易にアクセスできるよう工夫してください。

※SIIが公表するZEBリーディング・オーナー一覧への誘導(リンク等)を行うことによる公表も可とします。

## ZEBリーディング・オーナー登録制度の目的



### 3. ZEBリーディング・オーナーの登録要件

ZEBリーディング・オーナーの登録には、以下の要件を満たす必要があります。

- ① ZEBに係わる実績または具体計画を有していること。  
・ZEB導入実績(1件以上)または具体的なZEB導入計画(1件以上)
- ② 中長期のZEB導入計画と導入目標を有していること。  
・2030年までの中長期的なZEB導入計画、導入目標。
- ③ ZEB導入実績、計画、目標を自ら公表していること。
- ④ 自らのZEBに係わる計画、目標の実施状況を2018年4月に報告すること。
- ⑤ 日本国内にある建築物のオーナーであること。
- ⑥ 「暴力団排除に関する誓約事項」に記載されている事項に該当しないこと。
- ⑦ 経済産業省の所管補助金交付等の停止及び契約に係わる指名停止措置を受けていないこと。

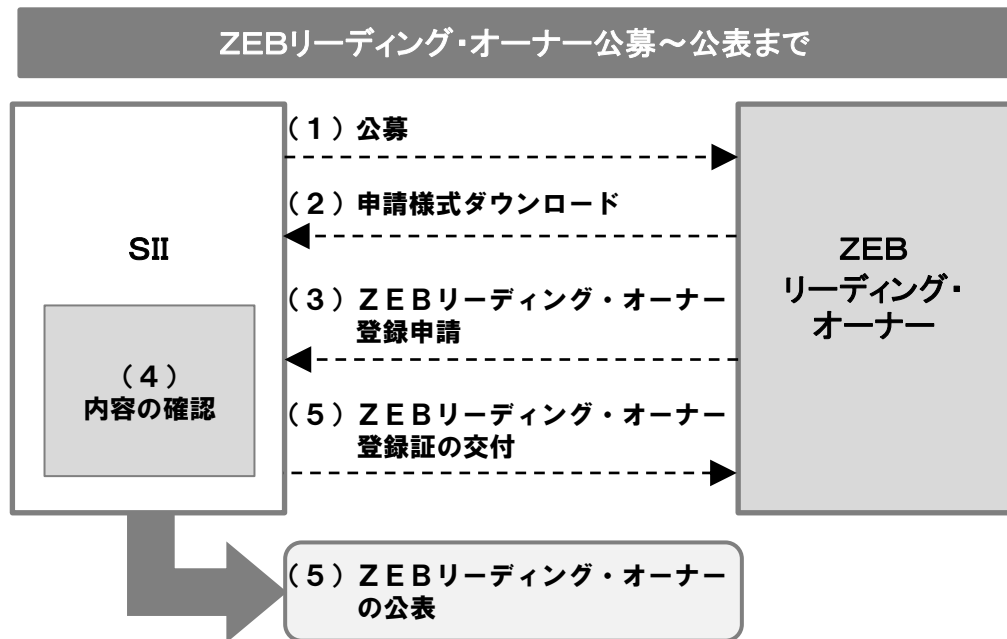
詳しくは「ZEBリーディング・オーナー登録公募要領」P. 5をご覧ください。

### 4. ZEBリーディング・オーナーの登録対象と登録単位

ZEBリーディング・オーナーの登録対象は法人(地方公共団体(以下「地公体」という)を除く)、個人等です。  
また、ZEBリーディング・オーナーの登録は、原則として1事業者につき1登録とします。

## 5. ZEBリーディング・オーナー登録の流れ

ZEBリーディング・オーナーの公募から公表までの手順は、以下の流れに沿って行います。



### (1) 公募

SIIは以下の期間にZEBリーディング・オーナーを公募します。

公募期間： 2017年5月15日(月) ～ 2018年1月31日(水) 17:00必着

### (2) 申請様式ダウンロード

SIIホームページに掲載されている申請様式(エクセルデータ)をダウンロードし、申請書を作成してください。

### (3) ZEBリーディング・オーナー登録申請

申請様式(エクセルデータ)への入力及び添付書類の作成を行ってください。

申請様式の必要箇所に押印し、SIIが指定する方法でファイリングのうえ、送付してください。

なお、**申請書類一式は原本の写しを控えとして手元に必ず保管してください。**

※押印は必ず「登録印」で行ってください。

### (4) 内容の確認

SIIは、公募期間中に届いたZEBリーディング・オーナー登録申請内容について確認を行います。

### (5) 登録証の交付とZEBリーディング・オーナーの公表

SIIでは確認が完了し、適正であると認めた登録申請者に対して、ZEBリーディング・オーナー登録証を交付します。

また、確認の結果は登録の可否に係らず申請者に通知します。

ZEBリーディング・オーナーの公表は、SIIホームページにて随時行います。

※申請書の到着などに関する個別の問い合わせについては、一切応じられませんのであらかじめご了承ください。

詳しくは「ZEBリーディング・オーナー登録公募要領」P. 6～8をご覧ください。

## [2] 提出書類一覧

- ◆ ZEBリーディング・オーナー登録申請には、以下の書類が必要となります。指定の様式は、SIIのHPより「ZEBリーディング・オーナー登録申請書」をダウンロードしてください。各書類の情報は、必ず黒文字で入力してください。「ZEBリーディング・オーナー登録申請書」内の        の欄は入力必須項目です。
- ◆ 各書類を入力後、内容を確認して、片面印刷してください。カラー出力の指定のある書類は必ずカラーで印刷してください。印刷後は文字切れやフォーマットが崩れていないか確認をして提出してください。
- ◆ チェック欄は、提出前の最終確認時にご使用ください。

No.	インデックス名	書式	必須● 任意○	書類名称	備考	SII HP 公開	チェッ ク欄
1	①登録申請書		●	 定型様式1 ZEBリーディング・オーナー登録 申請書	登録印を押印		
2				 定型様式1 申請者の詳細			
3				 別紙1 役員名簿			
4				 別紙2 ZEBリーディング・オーナー登録に 係わる誓約書	誓約事項を全て確認し、 記載内容について了承の上、 提出すること 登録印を押印		
5				 別紙3 暴力団排除に関する誓約事項	誓約事項を全て確認し、 記載内容について了承の上、 提出		
6	②ZEBリーディング・オーナー登録票		●	 定型様式2 ZEBリーディング・オーナー登録票	A4カラーで出力	●	
7	③ZEB事例シート		●	 定型様式3 ZEBリーディング・オーナー導入 実績	すでに導入した実績がある場 合この用紙を提出すること A4カラーで出力	●	
8				<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">or (両方でも可)</div>  定型様式3 ZEBリーディング・オーナー導入 計画	これから導入する計画がある 場合この用紙を提出すること A4カラーで出力	●	

No.	インデックス名	書式	必須● 任意○	書類名称	備考	SII HP 公開	チェッ ク欄
9	④CD-R	CD-R	●	 インデックス①～③の資料を保存した CD-R	破損のないよう添付		
10	⑤会社概要	自由 書式	●	 会社概要書 (以下の内容が含まれること。 会社名、代表者、所在地、組織図)	パンフレット等でも可		
11	⑥商業登記簿 謄本	原本	●	 商業登記簿謄本 (履歴事項全部証明書)	申請日から3か月以内に 発行されたもの ※個人等の場合は印鑑 登録証明書の原本を提出		
12	⑦建物登記簿 謄本	原本	●	 建物登記簿謄本	申請日から3か月以内に 発行された登録対象建築 物のもの		
13		写し		 確認済証	新築で登録申請時に建 物登記簿謄本が提出でき ない場合は登録対象建 築物の「確認済証」の写し を提出		
14	⑧省エネル ギー性能標示 評価書	写し	○	 省エネルギー性能表示評価書	登録対象建築物の 省エネルギー性能表示 評価書の写しを提出		

# [3] 申請書類の記入例

## 1-1 「定型様式1 ZEBリーディング・オーナー登録申請書」

ZEBリーディング・オーナー登録申請書  
定型様式1

一般社団法人 環境共創イニシアチブ  
代表理事 赤池 学 殿

1 平成 29 年 4 月 1 日

2

申請者	郵便番号	〒104-0000
所在地	東京都中央区〇〇一丁目〇番地〇号 △△△ビル2階	
申請者名	株式会社××××	
代表者等名	代表取締役 是部 実	

3

平成29年度 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金  
(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)  
(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実証事業)  
ZEBリーディング・オーナー登録申請書

平成29年度 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金 (省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業) (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実証事業) のZEBリーディング・オーナー登録を申請します。

枠は必ず入力、押印していることを確認してください。  
エクセルシート上、入力が必要な欄は で表示されます。入力すると白に変わります。

1 半角数字で申請日を公募期間内の日付で入力してください。

2 「定型様式1 ZEBリーディング・オーナー情報」(本手引書P. 9の1)の入力が自動反映されます。

3 登録印を押印してください。



## 1-2 「定型様式1 申請者の詳細」

ZEBリーディング・オーナー登録申請書

定型様式1

### 申請者の詳細

1 ZEBリーディング・オーナー情報	
フリガナ	カブシキガイシャ××××
申請者名	株式会社××××
法人番号 (13桁)	1234567890123
代表者役職	代表取締役
フリガナ	セブ
代表者	氏 是部
	名 実
住所	〒 104 - 0000 都道府県 東京都 市区町村 中央区
	〇〇-丁目〇番地〇号 △△△ビル2階
2	
業種	大分類 建設業
	中分類 総合工事業
3 申請担当者情報	
所属部署	総務部総務課
担当者役職	課長
フリガナ	ソウム
担当者	氏 総務
	名 太郎
住所	〒 104 - 0000 都道府県 東京都 市区町村 中央区
	〇〇-丁目〇番地〇号 △△△ビル2階
電話番号	03 - 0000 - 0000
FAX番号	03 - 0000 - 0000
携帯電話番号	090 - 0000 - 0000
E-MAIL	t.soumu @ xxxx.co.jp

  枠は必ず入力していることを確認してください。  
エクセルシート上、入力が必要な欄は   で表示されます。入力すると白に変わります。

- 1 【申請者名/フリガナ/代表者役職/代表者】  
・略称等を使用せず商業登記簿謄本と整合のとれる内容を全角で入力してください。  
・パソコン入力時に旧字で変換できない場合、代替の新字体で入力してください。

【法人番号】  
・半角数字で入力してください。

【住所】  
・郵便番号と整合のとれる正しい名称で入力してください。  
・略称等を使用せず商業登記簿謄本と整合のとれる内容を全角で入力してください。  
・住所が地方政令都市にある場合、市を「市区町村」に、区以降を下段に入力してください。  
・住所が郡にある場合、郡を「市区町村」に、町名以降を下段に入力してください。  
・パソコン入力時に旧字で変換できない場合、代替の新字体で入力してください。

【郵便番号】  
・半角数字で入力してください。

- 2 **必ず大分類、中分類の順で選択してください。**  
商業登記簿謄本と整合のとれる内容をプルダウンから選択してください。主たる業種が複数ある場合、商業登記簿謄本に記載があり、「登録種別」(本定型様式 2) に合う業種をひとつ選択してください。  
詳しくは総務省ホームページより「日本標準産業分類」を参考にしてください。

- 3 ZEBリーディング・オーナー登録申請について内容を理解しており、**SIIからの問い合わせ等に対応できる方を実務担当者としてください。**(この情報はSIIとのやりとりでのみ使用し、公開されません。)  
※SIIからの送付物、電話連絡、メール等は全て担当者経由で行われます。各項目をよくご確認の上、入力してください。  
**※「E-MAIL」は携帯電話のメールアドレスは使用できません。**

# 1-3 「別紙 1 役員名簿」

別紙 1

## 役員名簿

1

法人・団体名等 : 株式会社××××

2

氏名 カナ	氏名 漢字	生年月日				性別	役職名
		和暦	年	月	日		
ミノル	尾部 実	S	25	04	01	M	代表取締役
クウチョウ スグル	空調 優	S	34	01	06	M	取締役
カンキ リョウコ	換気 涼子	S	41	11	10	F	取締役
ショウメイ ミチオ	照明 満夫	S	38	08	29	M	取締役
ベムス グッドマン	Bems Goodman	S	51	03	20	M	執行役員

(注1) 申請者が個人の場合は不要とする。  
(注2) 役員名簿については、氏名カナ(全角、姓と名の間は全角で1マス空け)、氏名漢字(全角、姓と名の間は全角で1マス空け)、生年月日(全角で大正はT、昭和はS、平成はH、数字は2桁全角)、性別(全角で男性はM、女性はF)、会社名及び役職名を記載する。  
また、外国人については、氏名漢字欄にはアルファベットを、氏名カナ欄は当該アルファベットのカナ読みを記載すること。

枠は必ず入力していることを確認してください。

1 「定型様式 1 ZEBリーディング・オーナー情報」(本手引書P. 9の1)の入力が自動反映されます。

2 氏名と役職名は商業登記簿謄本と整合のとれる内容を全角で入力してください。  
※パソコン入力時に旧字で変換できない場合、代替の新字体で入力してください。  
【氏名カナ/漢字】  
・姓と名の間を全角で1マス空けてください。  
・氏名に英字を用いる方は、氏名カナ欄は当該アルファベットのカナ読み、氏名漢字欄はアルファベットを入力してください。  
【生年月日】  
・和暦はプルダウンから選択してください。(大正はT、昭和はS、平成はH)  
・年月日の数字は全角2桁で入力してください。  
【性別】  
・性別はプルダウンから選択してください。(男性はM、女性はF)

## 1-4 「別紙2 ZEBリーディング・オーナー登録に係る誓約書」

誓約事項を「別紙3 暴力団排除に関する誓約事項」(本手引書P. 12)と併せて全てお読みいただき、記載内容についてご了承の上で押印、提出してください。

別紙2

一般社団法人 環境共創イニシアチブ  
代表理事 赤池 学 殿

平成29年度 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金  
(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)  
(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル実証事業)  
ZEBリーディング・オーナー登録に係る誓約書

私は、ZEBリーディング・オーナー登録の申請を一般社団法人環境共創イニシアチブ(以下「SII」という。)に提出するに当たって、以下の要件について誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、一切異議は申し立てません。

- ZEBリーディング・オーナー登録申請**  
本事業の交付規程及び公募要領の内容を全て承知の上で、ZEBリーディング・オーナーの役割及び要件等について確認し、了承している。
- 暴力団排除**  
別紙3の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意している。
- 申請・登録の無効**  
申請書及び添付書類一式に記載した内容について責任をもち、虚偽、不正の内容が一切ないことを確認している。申請書及び添付書類一式の虚偽、不正が発覚した場合、ZEBリーディング・オーナー登録後であってもSIIはこれを無効とすることができることを理解し、了承している。
- ZEBリーディング・オーナー情報の利用**  
SIIが取得したZEBリーディング・オーナー情報については、申請に係る事務処理に利用する他、SIIが開催するセミナー、シンポジウム、本事業の効果検証のための調査・分析、SIIが作成するパンフレット・事例集、国が行うその他調査業務等に利用されることがあり、その場合、国が指定する外部機関に個人情報提供されることを理解し、了承している。
- 申請登録内容の変更及び取下げ**  
申請書の提出後に申請登録内容に変更が発生した場合には、SIIに速やかに報告することを了承している。
- 調査等の協力**  
ZEBリーディング・オーナーとしての活動が計画に遵って公正に実施されているかを判断するための調査等に協力することを理解し、了承している。
- 事業の不履行等**  
ZEBリーディング・オーナー登録後、不正等が発覚した場合、SIIはそのZEBリーディング・オーナーの登録を抹消することが出来ることを理解し、了承している。
- 報告義務**  
ZEBリーディング・オーナーは平成30年4月に自らのZEBに係る計画、目標の実施状況をSIIに報告する義務があることを理解し、了承している。
- 免責**  
SIIは、ZEBリーディング・オーナーとその他の者との間に生じるトラブルや損害について、一切の関与・責任を負わないことを理解し、了承している。
- 事業の内容変更、終了**  
SIIは、国との協議に基づき、本事業及び、ZEBリーディング・オーナー登録制度を終了、又は内容の変更を行うことができることを承知している。

以上の誓約事項の内容に同意し、申請内容に間違いがないことを確認した上で署名・押印します。

1	申請者名 株式会社××××	2
	代表者等氏名 代表取締役 是部 実	登録印

枠は必ず入力、押印していることを確認してください。

1

「定型様式1 ZEBリーディング・オーナー情報」(本手引書P. 9の①)の入力が自動反映されます。

2

登録印を押印してください。

## 1-5 「別紙3 暴力団排除に関する誓約事項」

誓約事項を全てお読みいただき、記載内容についてご了承の上で提出してください。

別紙3

### 暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、登録の申請をするに当たって、また、公表期間及び公表後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

### 記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき

以上

ZEBリーディング・オーナー登録に係わる誓約書の第二項「暴力団排除」に関する誓約事項です。誓約事項を全てお読みください。

## 2-1 「定型様式2 ZEBリーディング・オーナー登録票」

ホームページにて公表される様式です。入力した情報を再度確認し、間違いがないか確認をしてください。

定型様式2		ZEBリーディング・オーナー登録票																																																																													
1	オーナー名	株式会社××××																																																																													
	業種	大分類	建設業	中分類	総合工事業																																																																										
2	HP	http://xxxx.jp																																																																													
3	ZEBへの取組み目標（2030年長期計画）	<p>ZEBの取組みは、「地球環境を守り、地球にやさしい企業」を経営理念としている我が社において重点課題として位置付けている。既存の建物、施設からのCO2排出量を削減することは、地球温暖化の防止、枯渇が懸念される化石燃料の消費削減にもつながり、社会への貢献に寄与できる。さらに、エネルギーのコスト削減になり、経営資源を光熱費から研究開発、新規事業への投資に向けられる効果を期待している。</p> <p>新設した技術新棟でのZEBのノウハウ、実績を受け、今後全国の事業所を順次ZEB化をしつつ設備の更新をしていくための計画をしている。老朽化した建物については、改築による、建築のバツアップ化も加味した『ZEB』を目指したい。</p> <p>一方、築年数の浅い既存建物も補助金の活用とZEB化効果を加味したLCCの比較検討を行い、前倒しでZEB化改修を押し進めることも検討している。このような取組により、2030年には、弊社の全ての建物、施設においてZEBを達成したいと考えている。</p>																																																																													
4	導入実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">建築物の名称</th> <th rowspan="2">都道府県</th> <th rowspan="2">新築/ 既存建築物</th> <th rowspan="2">建物用途</th> <th rowspan="2">延床面積</th> <th rowspan="2">階数</th> <th rowspan="2">竣工年</th> <th colspan="2">一次エネルギー削減率</th> <th rowspan="2">ZEBランク</th> </tr> <tr> <th>創エネ含まず</th> <th>創エネ含む</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>株式会社×××技術研究事務所棟</td> <td>東京都</td> <td>新築</td> <td>事務所等</td> <td>5,400 m<sup>2</sup></td> <td>5階</td> <td>2016</td> <td>60.1 %</td> <td>71.2 %</td> <td>ZEB Ready</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											建築物の名称	都道府県	新築/ 既存建築物	建物用途	延床面積	階数	竣工年	一次エネルギー削減率		ZEBランク	創エネ含まず	創エネ含む	1	株式会社×××技術研究事務所棟	東京都	新築	事務所等	5,400 m <sup>2</sup>	5階	2016	60.1 %	71.2 %	ZEB Ready	2											3											4											5										
	建築物の名称	都道府県	新築/ 既存建築物	建物用途	延床面積	階数	竣工年	一次エネルギー削減率		ZEBランク																																																																					
								創エネ含まず	創エネ含む																																																																						
1	株式会社×××技術研究事務所棟	東京都	新築	事務所等	5,400 m <sup>2</sup>	5階	2016	60.1 %	71.2 %	ZEB Ready																																																																					
2																																																																															
3																																																																															
4																																																																															
5																																																																															
5	導入計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">建築物の名称</th> <th rowspan="2">都道府県</th> <th rowspan="2">新築/ 既存建築物</th> <th rowspan="2">建物用途</th> <th rowspan="2">延床面積</th> <th rowspan="2">階数</th> <th rowspan="2">竣工年</th> <th colspan="2">一次エネルギー削減率</th> <th rowspan="2">ZEBランク</th> </tr> <tr> <th>創エネ含まず</th> <th>創エネ含む</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>株式会社×××関西支店</td> <td>大阪府</td> <td>新築</td> <td>事務所等</td> <td>3,371 m<sup>2</sup></td> <td>5階</td> <td>2018</td> <td>62.9 %</td> <td>76.6 %</td> <td>Nearly ZEB</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>株式会社×××東京本社B棟</td> <td>東京都</td> <td>既存建築物</td> <td>事務所等</td> <td>4,450 m<sup>2</sup></td> <td>7階</td> <td>1989</td> <td>52.1 %</td> <td>65.8 %</td> <td>ZEB Ready</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>株式会社×××東京本社新棟</td> <td>東京都</td> <td>新築</td> <td>事務所等</td> <td>7,514 m<sup>2</sup></td> <td>10階</td> <td>2020</td> <td>67.4 %</td> <td>106.7 %</td> <td>『ZEB』</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											建築物の名称	都道府県	新築/ 既存建築物	建物用途	延床面積	階数	竣工年	一次エネルギー削減率		ZEBランク	創エネ含まず	創エネ含む	1	株式会社×××関西支店	大阪府	新築	事務所等	3,371 m <sup>2</sup>	5階	2018	62.9 %	76.6 %	Nearly ZEB	2	株式会社×××東京本社B棟	東京都	既存建築物	事務所等	4,450 m <sup>2</sup>	7階	1989	52.1 %	65.8 %	ZEB Ready	3	株式会社×××東京本社新棟	東京都	新築	事務所等	7,514 m <sup>2</sup>	10階	2020	67.4 %	106.7 %	『ZEB』	4											5										
	建築物の名称	都道府県	新築/ 既存建築物	建物用途	延床面積	階数	竣工年	一次エネルギー削減率		ZEBランク																																																																					
								創エネ含まず	創エネ含む																																																																						
1	株式会社×××関西支店	大阪府	新築	事務所等	3,371 m <sup>2</sup>	5階	2018	62.9 %	76.6 %	Nearly ZEB																																																																					
2	株式会社×××東京本社B棟	東京都	既存建築物	事務所等	4,450 m <sup>2</sup>	7階	1989	52.1 %	65.8 %	ZEB Ready																																																																					
3	株式会社×××東京本社新棟	東京都	新築	事務所等	7,514 m <sup>2</sup>	10階	2020	67.4 %	106.7 %	『ZEB』																																																																					
4																																																																															
5																																																																															

枠は必ず入力していることを確認してください。  
エクセルシート上、入力が必要な欄は      で表示されます。入力すると白に変わります。

1 「定型様式1 ZEBリーディング・オーナー情報」(本手引書P. 9の ①、②)の入力が自動反映されます。

2 会社のHPアドレスを入力してください。  
**アドレスは大文字、小文字等に注意して、半角英数字で入力してください。**

3 印刷の際、枠内に文字切れが発生していないかを確認し、全角800字以内で入力してください。

4 「ZEBリーディング・オーナー 導入実績」(本手引書P. 14)の入力が自動反映されます。

5 「ZEBリーディング・オーナー 導入計画」(本手引書P. 15)の入力が自動反映されます。

### 3-1 「定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入実績」

ホームページにて公表される様式です。「定型様式2 ZEBリーディング・オーナー登録票」の「導入実績」(本手引書P.13の④)に作成した件数分自動反映されます。

定型様式3

**1 ZEBリーディング・オーナー 導入実績 ①**

2 オーナー名 株式会社××××

3 建築物の名称 株式会社××××技術研究所棟

4 建築物の外観  
写真・パース図等を貼り付け

5 建築物のコンセプト  
企業スローガンの証となるZEBを達成するための計画を行った。設計段階から、ヒエラルキーアプローチによる、建築形状、方位などを検討、環境負荷の軽減を図っている。設備設計では、エネルギー消費の大きい空調、次に照明負荷の軽減対策を行っている。さらに創エネとして太陽光発電を屋上、壁面に設置し、ZEB化率の向上を目指した。竣工後は、BEMSを活用して見える化を行い、各自が運用に合せた運転、設定の見直しなどチューニングについて啓蒙し、目標を達成している。

6 建築物概要

都道府県	地域区分	新/既	建物用途
東京都	6	新築	事務所等
延床面積	階数	主な構造	竣工年
5,400 m <sup>2</sup>	地下 1階 地上 5階	SRC造	2016年

省エネルギー認証取得

BELS	ZEB Ready	CASBEE	ランク
			Cランク
LEED		ISO50001	
その他			

一次エネルギー削減率 (その他含まず)

創エネ含まず	創エネ含む
60.1 %	71.2 %

9 ZEBランク

7 術 設備 仕様

建築省エネルギー技術 (パッシブ)	設備	仕様	
外皮断熱	外壁	ウレタンフォーム断熱材100mm	
	屋根	ウレタンフォーム断熱材50mm	
	窓	Low-E複層ガラス (空気層)	
	遮蔽・遮熱	庇 (水平) /ブラインド (太陽追尾型)	
その他		昼光利用 (トップライト、採光フィルム、光ダクト) /自然通風	
設備省エネルギー技術 (アクティブ)	熱源	モジュールチラー/熱回収ヒートポンプ/インバータポンプ/AV空調システム/ビルマル (EHP) /全熱交換器/デシカント外調機	
		外気冷房システム/外気取入量制御システム (CO2制御) /ナイトバージシステム/タスク&アンビエント空調システム/輻射冷暖房システム	
	システム	再エネ	太陽光発電 (4.0 kW)
		機器	新トッパンナー変圧器/鉛蓄電池
換気	システム	創蓄連携システム	
	機器	インバータファン/自然換気電動窓	
	システム	外気冷房システム/ナイトバージシステム	

技術 設備 仕様

設備 (省エネルギー)	機器	仕様
照明	機器	LED照明器具、高輝度誘導灯
	システム	明るさ検知制御/人感知制御/タイムスケジュール制御 タスク&アンビエント照明
給湯	機器	ヒートポンプ給湯器
	システム	
昇降機		VVVF制御 (電力回生あり)
効率化	再エネ	太陽光発電 (4.0 kW)
	機器	新トッパンナー変圧器/鉛蓄電池
その他技術	システム	創蓄連携システム
	システム	設備間統合制御/設備と利用者間連携制御 負荷コントロール/チューニングなど運用時間開

8 省エネルギー性能

一次エネルギー消費量 (MJ/年m <sup>2</sup> )	BPI/B	
	基準値	設計値
PAL*	450	250
空調	600	250
換気	20	5
照明	300	100
給湯	10	5
昇降機	20	15
再エネ	0	0
創エネ	0	-100
その他	200	200
合計	1,150	475
創エネ含まず	1,150	575
合計		0.50

9

※ZEB実現に資するシステムのみ記載しています。

枠は必ず入力していることを確認してください。エクセルシート上、入力が必要な欄は      で表示されます。入力すると白に変わります。

1 すでに導入した実績がある場合は「導入実績」シートに入力してください。

2 「定型様式1 ZEBリーディング・オーナー情報」(本手引書P.9の①)の入力が自動反映されます。

3 建築物の名称を入力してください。

4 建物の外観写真等を枠に合わせて貼り付けてください。サイズは縦95mm×横75mm以内としてください。

5 印刷の際、枠内に文字切れが発生していないかを確認し、全角200字程度で入力してください。

6 建築物の概要を入力してください。地域区分は、「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法等に係る事項等」(別表第10 P.81以降)を参考に、市町村の詳細な区分を確認して入力してください。一次エネルギー削減率は、小数点第二位以下を切り捨てて入力してください。

7 ZEBに資する設備やシステムのみ記入してください。  
・申請様式内にある「記入例」または「技術仕様記入例リスト」(本手引書P.16)を参照しながら建築物の仕様を入力してください。  
・一つの項目に複数の設備やシステムを導入する場合は、仕様入力欄に「/(半角スラッシュ)」で区切り列記してください。  
・上記以外の設備やシステムを導入している場合は「空欄」にしてください。  
・入力項目に該当する設備やシステムを導入していない場合は、「-」を入力してください。

8 各設備の一次エネルギー消費量の基準値と設計値を半角数字、整数で入力してください。合計は自動計算されますので入力は不要です。

9 グラフとプロット図は自動反映されます。位置を動かさないように注意してください。

### 3-2 「定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入計画」

ホームページにて公表される様式です。「定型様式2 ZEBリーディング・オーナー登録票」の「導入計画」(本手引書P. 13の⑤)に作成した件数分自動反映されます。

定型様式3

**1 ZEBリーディング・オーナー 導入計画**

2 オーナー名 株式会社××××

3 建築物の名称 株式会社××××関西支店

4 **建築物の外観**  
写真・パース図等を貼り付け

5 **建築物のコンセプト**  
関西支店の新築でZEBを達成するための計画をしている。設計段階から、ヒエラルキーアプローチによる、建築形状、方位などを検討、環境負荷の軽減を図っている。設備設計では、エネルギー消費の大きい空調、次に照明負荷の省エネ対策を行う。さらに創エネとして太陽光発電を屋上、壁面に設置し、ZEB化率の向上を目指した。竣工後は、BEMSを活用して見える化を行い、運用に合わせた運転、設定の見直しなども行う予定。

6 **建築物概要**

都道府県	地域区分	新/既	建物用途
大阪府	6	新築	事務所等
延床面積	階数	主な構造	竣工年
3,371 m <sup>2</sup>	地下 - 地上 5階	SRC造	2018年

省エネルギー認証取得

BELS	Nearly ZEB	CASBEE	Sランク
LEED		ISO50001	
その他			

一次エネルギー削減率 (その他含まず)

創エネ含まず	創エネ含む
62.9 %	76.6 %

9 **ZEBランク**

7 **技術 設備 仕様**

技術	設備	仕様
建築省エネルギー技術 (パッシブ)	外皮断熱	外壁 高断熱化を計画 屋根 高断熱化を計画 窓 高断熱化を計画 遮蔽・遮熱 太陽光パネル付ルーバ その他 自然エネルギーを活用 (昼光、外気、地中熱)
	空調	熱源 高効率熱源機 高効率空調機
		システム 各種省エネ制御 タスク&アンビエント
	換気	機器 システム
設備省エネルギー技術 (アクティブ)	照明	機器 LED照明器具、高輝度誘導灯 システム 各種省エネ制御 タスク&アンビエント照明
		給湯 機器 システム
	昇降機	
	効率化	コージエネ - 再エネ 太陽光発電
その他技術	機器 蓄電池	
	システム 創蓄連携システム	
BEMS	システム 設備間統合制御/設備と利用者間連携制御 負荷コントロール/チューニングなど運用時展開	

8 **省エネルギー性能**

一次エネルギー消費量 (MJ/年m <sup>2</sup> )	基準値	設計値	BPI/BLPI
PAL*	450	250	0.56
空調	600	250	0.42
換気	20	5	0.25
照明	300	77	0.26
給湯	10	5	0.50
昇降機	20	15	0.75
コージエネ発電量	0	0	-
創エネ	0	-130	-
その他	200	200	-
合計	1,150	422	0.37
創エネ含まず合計	1,150	552	0.48

9 **省エネルギー性能**

※ZEB実現に資するシステムのみ記載しています。

枠は必ず入力していることを確認してください。  
エクセルシート上、入力が必要な欄は 表示されます。  
入力すると白に変わります。

1 **竣工前の建物で導入する計画**がある場合は「導入計画」シートに入力してください。  
記入内容については、「定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入実績」(本手引書P. 14)を確認してください。

### 3-3 「定型様式3 ZEBリーディング・オーナー 導入実績/導入計画」技術仕様記入例リスト

「定型様式3 ZEBリーディング・オーナー導入実績/導入計画」(本手引書P. 14~15)の建築物の仕様を入力する際は、申請様式エクセル内「記入例」から該当する仕様を、文言を変えずにコピーしてください。リストにない仕様がある場合は自由に入力してください。**※このシートは印刷不要です。**

技術仕様記入例リスト

- ◆以下の記入例リストから該当する技術仕様の文言を原則変えずにコピー＆ペースト
- ◆リストにない技術仕様や表現がある場合は自由入力
- ◆技術仕様1つにつき(1/半角スラッシュ)で区切る
- ◆このシートは印刷不要

技術	設備	仕様	技術	設備	仕様		
建築省エネルギー技術 (パッシブ)	外皮断熱	外壁	ロクウール断熱材 グラスウール断熱材 ポリスチレンフォーム断熱材 ウレタンフォーム断熱材	設備省エネルギー技術	照明	機器	L E D照明器具 有機 E L照明器具 高輝度誘導灯
		屋根	ロクウール断熱材 グラスウール断熱材 セルローズファイバー断熱材 ポリスチレンフォーム断熱材 ウレタンフォーム断熱材 フェノールフォーム断熱材			システム	人感検知制御 明るさ検知制御 タイムスケジュール制御 個別デジタル制御 タスク&アンビエント照明 入退室管理連動制御
		窓	【高性能窓ガラス】 L o w - E 複層ガラス (空気層) L o w - E 複層ガラス (A r 層) L o w - E 複層ガラス (真空層)  【高性能窓サッシ】 樹脂製 樹脂+アルミ複合製		給湯	機器	ヒートポンプ給湯機 潜熱回収型給湯機 バイオスボイラ
		日射遮蔽	ブラインド (太陽追尾型) 庇 (水平、垂直) ルーバ (水平、垂直)  壁面緑化 太陽光パネル		システム	コージェネ排熱利用 太陽熱利用システム 地中熱利用システム 井水利用システム	
	その他	昼光	ライトシェルフ 光ダクト トップライト グラデーションブラインド	昇降機		V V V F 制御 (電力回生あり、ギアレス) V V V F 制御 (電力回生あり) V V V F 制御 (電力回生なし、ギアレス) V V V F 制御 (電力回生なし) 交流機連動制御 群管理制御	
		通風	自然換気 (または通風) クールチューブ (またはトレンチ)		コアジェネ	ガスタービン ガスエンジン ディーゼルエンジン コンパクトサイクル機関 燃料電池	
	設備省エネルギー技術 (アクティブ)	機器	【高性能空調機】 ルームエアコン ビルマル ( E H P ) ビルマル ( G H P ) パッケージユニット 全熱交換器  【高性能熱源機】 チリングユニット インバーターボ冷凍機 モジュールチラー スクルー冷凍機 吸収冷凍機 吸収冷温水機 小型貫流ボイラ 地域熱供給	再エネ	太陽光発電 風力発電 水力発電 バイオマス発電 地熱発電 太陽熱利用 井水熱利用 河川水熱利用 温泉熱利用 地熱利用		
			【熱回収システム】 熱回収熱源システム コージェネシステム  【外気熱利用・抑制システム】 外気冷房システム 外気取入れ量制御システム (CO2制御) フューリングシステム ナイトバージシステム		鉛蓄電池 N A S 蓄電池 ニッケル・水素蓄電池 リチウムイオン蓄電池 新トリアンナー変圧器		
		システム	【流量可変システム】 V A V 空調システム 最適送水温度制御システム (VWT) 流量可変制御システム (VWV) 大温度差システム 運転台数制御システム  【特殊空調システム】 輻射冷暖房システム 潜熱顕熱分離空調システム タスク&アンビエント空調システム 床吹出し空調システム ダクトレス空調システム  【その他空調システム】 気化式冷却器 氷蓄熱システム	システム	太陽光発電用 風力発電用 水力発電用 バイオマス発電用 地熱発電用		
			換気	機器	DCファン インバータファン	BEMS	設備間統合制御システム 設備と利用者間統合制御システム 負荷コントロール 建物間統合制御システム チューニングなど運用時への展開
システム		台数制御 連動制御 (対象を記入: 温度、CO2、CO、臭気、燃焼機器、ガス使用量など)					



## 4. 添付書類

申請書類名	様式	必須● 該当○	内容
CD-R	CD-R	●	<p>必要事項を入力した申請様式一式(①登録申請書、② ZEBリーディング・オーナー登録票、③ ZEB事例シート)のエクセルデータを保存して提出してください。</p> <p>※CD-Rには「H29年度ZEBリーディング・オーナー登録申請書」、「申請を行う法人名」が分かるように記載し、記録面が傷つかないようにファイリングしてください。</p> <p>※ポケットからCD-Rが落ちないように注意して格納し、送付してください。</p> <p>※申請者から届いたCD-Rが破損していた場合、再送付していただくことがあります。</p>
会社概要書	自由書式	●	<p>「会社名」「代表者」「所在地」「組織図」が含まれる会社概要書を提出してください。</p> <p>パンフレット・ホームページ等でも可能です。</p>
商業登記簿謄本 (履歴事項全部証明書)	原本	●	<p>申請日から3カ月以内に発行された履歴事項全部証明書の<b>原本</b>を提出してください。</p> <p>※個人等の場合は、申請日から3カ月以内に発行の「印鑑登録証明書」の<b>原本</b>を提出して下さい。</p>
建物登記簿謄本	原本	●	<p>申請日から3カ月以内に発行された登録対象建築物の建物登記簿謄本の<b>原本</b>を提出してください。</p>
確認済証	写し		<p>新築で登録申請時に建物登記簿謄本が提出できない場合は登録対象建築物の「確認済証」の写しを提出してください。</p>
省エネルギー性能表示評価書	写し	○	<p>建築物省エネ法第7条に基づく省エネ性能表示(BELS等、第三者認証を受けているものに限る)の登録対象建築物の省エネルギー性能評価認証の写し</p>

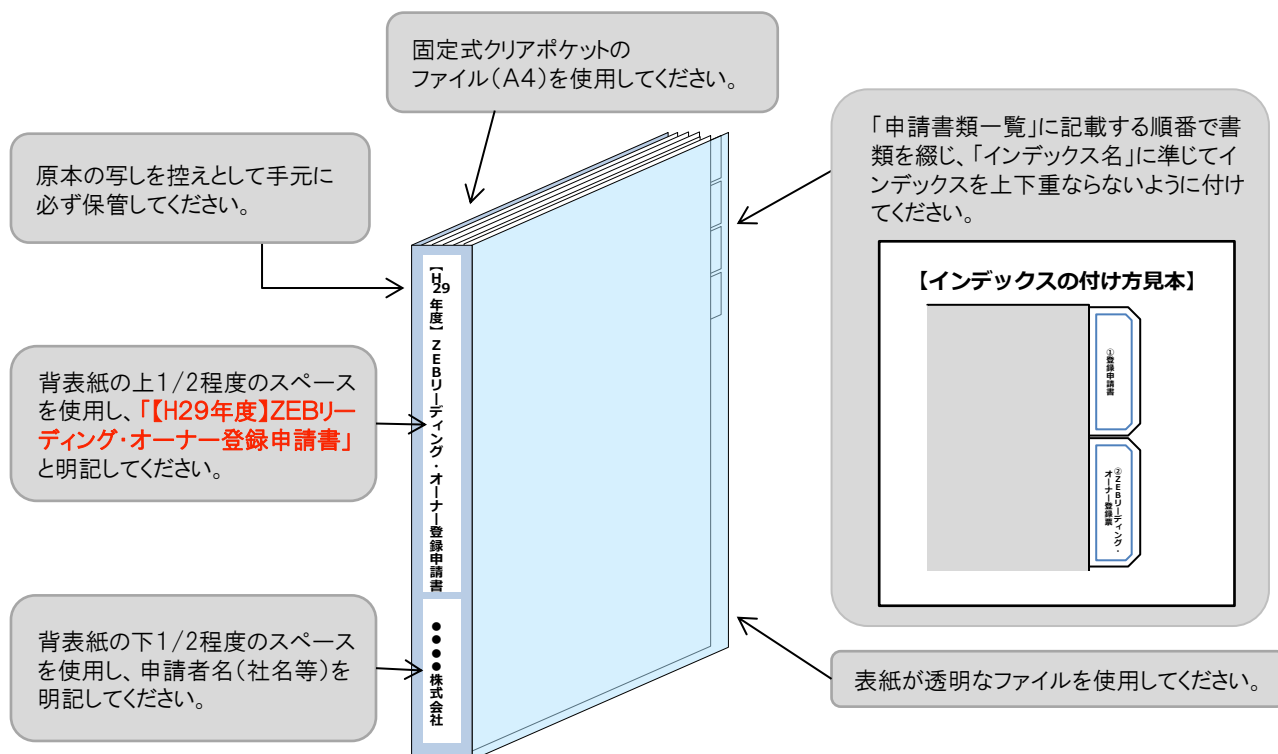
# [4] 申請書類の提出

## 1. 申請書類のチェック

本手引書P. 6～7「提出書類一覧」または「ZEBリーディング・オーナー登録公募要領」P. 7「(3)ZEBリーディング・オーナー登録申請」を参照し、書類に入力漏れや押印漏れ、内容の間違い、文字切れ、フォーマットが崩れていないか等の確認を行ってください。

## 2. ファイリング方法

必ず指定の方法でファイリングをしてください。



- ◆書類は、提出書類一覧(本手引書P. 6～P. 7)のNo. (ナンバー)ごとに1ポケットに入れてください。
- ◆ポケットからCD-Rが落ちないように注意して格納し、送付してください。  
申請者から届いたCD-Rが破損していた場合、再送付していただくことがあります。
- ◆ファイルの表紙、裏表紙には何も記載しないでください。

### 3. 提出先

申請書類一式をファイリングしたら、SIIへ送付します。

公募期間  
2017年5月15日(月)～  
2018年1月31日(水)  
17:00必着

〒104-0061

東京都中央区銀座2-16-7 恒産第3ビル7階  
一般社団法人 環境共創イニシアチブ 審査第二グループ  
『平成29年度 ZEBリーディング・オーナー登録』申請係

「平成29年度 ZEBリーディング・オーナー登録申請書在中」

※ 必ず朱書きで「平成29年度 ZEBリーディング・オーナー登録申請書在中」と封筒に記入してください。

#### ◆問い合わせ先

一般社団法人 環境共創イニシアチブ 審査第二グループ  
ZEBお問い合わせ窓口  
TEL:03-5565-4063  
電話受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00  
(土曜、日曜、祝日、年末年始を除く)

#### 発送の注意事項

- ※ 申請者がSIIに送付する申請書は「信書」に該当するものが含まれることから、郵便物・信書便物以外の荷物扱いで発送できないので注意してください。
- ※ 申請書の持込みは受理しませんので注意してください。
- ※ 送付宛先には略称「SII」を使用しないでください。
- ※ SIIでは「申請書類が届いたか」等、申請書到着に関するお問い合わせへの対応はできかねますので、必ず各自で配送状況が確認できる手段(簡易書留等)で送付してください。

